

【広島県三原市】【広島労働局ハローワーク三原】 地域産業の人材確保のため、面接会やU・Iターン相談を共同実施

【課題・目的】

三原地域への就職を促進し、市内事業所の人材確保を図り、地域の活性化を図る。

※地場産業・・・産業機械製造業、化学繊維業、造船業、電子機器製造業、食料品製造業、自動車部品製造業など

【実施概要】

- ◆ 一般求職者、新規学校卒業者等を対象とした求人説明会・面接会の実施
- ◆ 就職支援セミナーの開催
- ◆ U・Iターンの相談
 - ①家族相談会（就職が決まらない新卒予定者等の保護者の相談）
 - ②多様な働き方の情報提供（選択肢が増えるワークスタイルが自分に合っているかなどの相談）

※三原市からの要請で広島県が設置している「1日若者しごと館」の相談員が実施



【役割分担】

【三原市】

- ◆周知・広報
- ◆参加企業への要請

【商工会議所・臨空商工会】

- ◆企業への周知・会員事業所への参加要請

【ハローワーク】

- ◆求職者への周知
- ◆ハローワーク窓口での参加企業への要請と求人確保
- ◆面接会での職業相談・職業紹介

※Jデスクみはら・・・市、三原商工会議所、三原臨空商工会、ハローワークが共同して労働力確保対策を行うことにより、三原地域への就職を促進し、市勢の活性化を図る目的で設立。この面接会についても共同で実施し、周知で協力。

【効果】

- ◆ 合同面接会の開催により、平成26年度では39名の求職者の参加があり、**81件の面接があった。**
- ◆ 面接会の参加企業や求職者からは、同時に複数の企業や求職者との面談が行え、効果的であると好評である。

＜三原市コメント＞

今後も関係団体とのさらなる連携を図り、事業所・就職希望者とのマッチングに取り組みます。

＜労働局コメント＞

地方自治体等と密接な連携をとることで、周知を広範囲に行うことができ、若年者の地元定着と市内（管内）事業所の人材確保支援を図ることができた。